

# 兇剣

漆

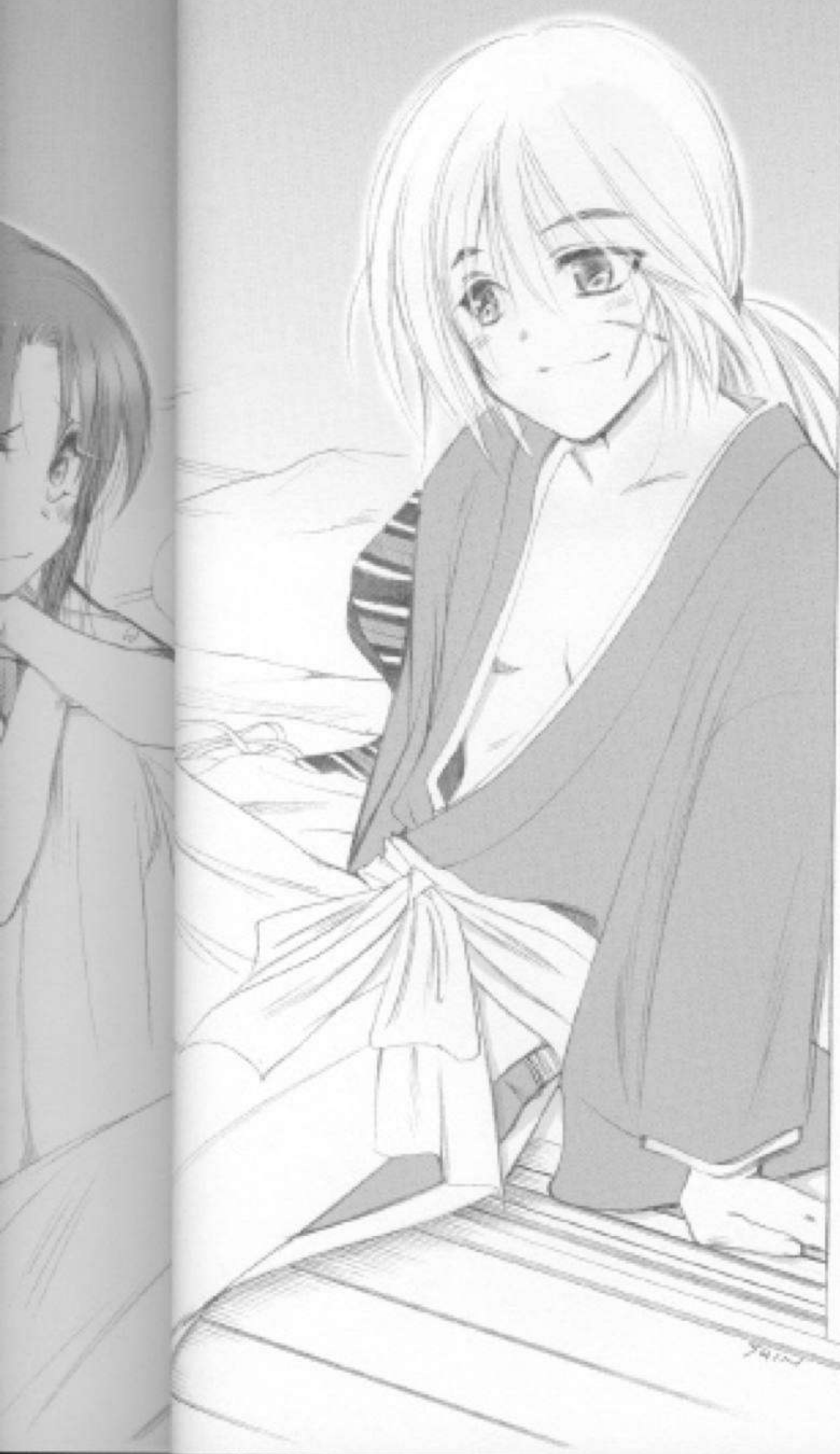
やまぐちしんじ





兇  
劍

漆







## 前戯



『ろろ剣』ファンの皆さんこんにちは。  
遂に『剣心』も九冊目……『漆』……漆  
って何だ？ どう読んでも、うるし（笑）。  
巻底の解説ですが、号数はあの九頭龍岡  
にもなんで大文字でお送りしているのす  
『漆』は「七」のことである。

さて今回何を描こう……と、考えていたら  
今更ながら描いてなかったなあ？ という  
病気者病ネタが浮かんだ。

剣心はさずかしよく怪我をして、量販に  
看病して貰った事だろう。それは千  
れで充分しあわせなのだが、拍角の同棲  
時代なのだから……剣の看病シチュエーシ  
ョンも楽しませてもらいたい……というわ  
けでだが、別に看病がメインではない事  
は、皆さんの予想通りだと思われる。

そして、以前言っていた「受け受けしい  
剣心」を描くのもってこいのセッテイ  
ングへと、自然構図は繋がっていくのだ  
であった……。

それでは筆者と共に、楽しんでいただい  
れば嬉しく思う。

やまじらしんて

どうしたの  
剣心……  
その格好……

この  
寒い中……

え——つと……  
寒中水泳  
大会に……

そんな  
あるか——





どーせまた  
厄介事に  
巻き込まれたか  
首を突っ込んだか…

もつと怒るかと  
思ってた…

ちよつ…  
私そんなに  
怒りっぱい？

ホラ  
早く濡れた  
着物  
着替えて！

そんなトコ？

こんな寒い中  
カゼ引いちやう  
わよーっ

バカは引かないって  
言うけどさあ

明日の剣心の  
シゴト

で

今日は一体  
何があつたの？

わしゅ

わ

だから  
……寒中水泳大

なワケ  
ないでしょー

——でも  
話したくない  
なら……

言わなくて  
いいわ

んゆ  
わーん

少々  
腕におぼえのある  
連中に絡まれた  
だけでござるよ

拙者が帯刀して  
いたゆえ

トッ



ちようど橋のたもとだったんで  
弱腰のフリをして  
わざと川に落ちたんでござるよ

えっ

それだけ？

ああ

もしや…  
おろーっ  
とか言ってる？

あー  
多分言った  
言った

演説する  
のも大変

思い出した！  
初めて会った  
あのとき  
みたいに？

あははは！

まほ

そんな事も  
あったかな？

剣心…今まで  
色んな場面で  
おろーって

弱いフリ  
してきたん  
だよな…

仕方ないで  
ござるうー



すぐお風呂の  
仕度するから

は  
うわっ  
ちよつと  
やっぱ風邪？

は  
ぐんぐん



なんか  
嬉しい



きゅん...



刺心





待って

それよりも

暖めて  
薫殿……

こっちの方が  
早い……

あっ



もう…  
しょうがない  
わね…

…でも



確かに  
こっちの方が

てっとり  
早そう

(第十三回)

一時期は  
生死の境を  
彷徨った…

2日間  
高熱で寝こんで…



こっぴて  
やっぱり  
剣心は  
風邪を引き…



112

112



剣心  
大丈夫？

いや

咳がちよつと  
残ってるだけで  
熱も引いたし  
頭もスッキリ

蕉殿の  
おかげで  
しるる



よかった  
じや体拭いて  
あげるね

ハイ  
どお？

んー  
あつたかくて  
気持ちいい



傷…

気になる？









あ



ん——  
元気になって  
きた証拠  
かな……



すごい  
元気？

あ……

スリ……

ちよつ……

あ……



私普通だ……  
えつと……

……  
……  
……



重殿……  
面白がつてる  
で……

ちゃんと  
元に戻して  
あげるから

え？



ぱく

ん

あッ

ん……





あつ

薫殿...

ダメ...

アハハハ

ンッ

ンーッ



あつ

あ...

んっ

んー？

ちよつ

ちよつ

あ

あ

あ



コホッ

病人は  
おとなしく  
.....ね

はい！横になるっ

ちよつ  
薫殿？

あ



薫殿…っ  
こっちは…

顔も  
したい…

びん  
びん

さー

らめ…

もー  
ひよつと



んっ

気持ち  
良くない？

あり

びん  
びん

ハア

そんなの薫殿…  
その状態で  
わかるで  
ござろう？

あっ



ん…

じゃ  
もつと…

んっ…



ん…

久々だから  
スゴイっ

駄目

だめっ…ちよっ…

持った…



はあ…

やば…  
出るかと  
思った…

ハア  
ハア



えへ…



脱いじゃったよ



刻心



あつ

……あ



ん

まだちよつと  
熱ある……

口は駄目  
伝染るよ

ん

ん……  
ちよつと  
でござる

大丈夫  
よ……

ん……

伝染つても  
剣心が看病  
してくれる  
でしょ……

うん……

ん……

ん

ゴホッ

コン

コン

こめつ……

大丈夫？

剣心……

コン  
ンチン

コホッ



あッ

いや…ん

あうんっ

い…っ  
あぁ

薰…

ああッ

いやッ

いや

は…

ん…

いやッ

もうっ

ほ

そんなに  
したら...

感じちゃう  
じゃない...

まだあなたは  
病人なんだから...

ほ

今日は私が  
してあげるのーっ

ほ

病人って...  
患者は...

ね...  
して欲しい?

う...  
ん...

して...

中に...  
入りたい...



おちやう

はあ...

奥まで  
入っちゃったよ.....

全部...

ん

ぐっ

はあ

あ

あ...

は...

あ

ぐぬ

私の中...

ぬ

〜



気持ちいい...

ね

もっと動いて...



あ...  
いいや



いいえ...



あ  
あう  
ぐう







病み上がり  
を  
襲う方が  
ズルくない？

だって…  
剣心気持ちよく  
してあげたかったん  
だ…もん……

あ、



あ、あ……

今日はお返しは  
しなくて  
いいのわ

じゃあ……

お返し  
しようかな



む  
ん  
ん

しなくて  
いいの？

感じてる  
くせだ…

あつ

や…剣心つ  
あたり…まえで  
しょ…

じゃ

もっと  
する

やあつ

あつ

[illegible]

—

剣心っ

附

あつ

あ

5

あ

5







けほこ

大丈夫ー？

うん

うん

うん……



もちろん  
する！

そして  
無抵抗の  
重殿とする！

もー  
バカ



剣心  
看病して  
くれないの？

ほんとうに  
伝染ってたら  
困るな……



なんでよ？

色好調

でも  
伝染ったのは  
弥彦でした☆

# 妄想狂画報二十一號

## 「受け受けで攻め！」 でいこう

なんだ…今更…（笑）。わしの剣心は前から「受けっぽい攻め」だったじゃないか…まあ、このページくらいはいつもの如く暴走気味でお送りします。

やっぱり「ギャップ」が魅力なのか？  
そうなのか？！

そうだよな……涼しい顔してねぇ？剣心。

「目隠し」は、どんなシチュエーションでも、なにやら色気を感じます。「心眼」の人に興味はないけど（笑）。あの奇抜なコスチュームは…今振り返ってもスゴイよ。いやいや…そうじゃなくて！

剣心のは話だよ。受け剣。

露殿にだったら、責められたいだろうなとか思うー。

でも普段が男勝り系な彼女だから、わし的には責め罰はあまり似合わない気がするんですわ。

夜の生活は逆転してるって方が興奮します。定番？

なんか、どっかに縛られてるのも好きだね。

恥ずかしそうにしても、まんざらでもないんだろ？

剣心！？とか考え出すとキリが無いんですケド…。

どう考えてもイロイロ教えてるのは剣心だろうからねえ…？

知らない事は出来ないとしたら、拘束プレイも剣心がやっちゃったんだろうなあ…とか。

未来の専業主夫は勉強熱心なんですよ。

そうでなくても熱心かな？（笑）





## ああ…犬剣って流行ったよね (同人で)

飼育員さんとご主人様って、あったよね！もうナツカシ話になってるのが  
我ながら哀しいんですけど…。当時でもこんな一剣心はあんまり考えた  
ことなかったかも…。普通に、麗殿が受け役だったので充分萌え状態だっ  
たし、SMっぽい格好も顔によぎったんだけど、「全然萌えでいいじゃ  
ん？サラシって神にエロイよね」とか思ってた。あ、麗殿に限らず剣心のサラシも萌  
っぱいよ。この人元々原作でも何気に露出度  
高いしねえ。

でもこの剣心ちょっと女の子っぽすぎたかな？

## 最後はちゃんと攻めで！ そのギャップ具合がね… がね…がね…

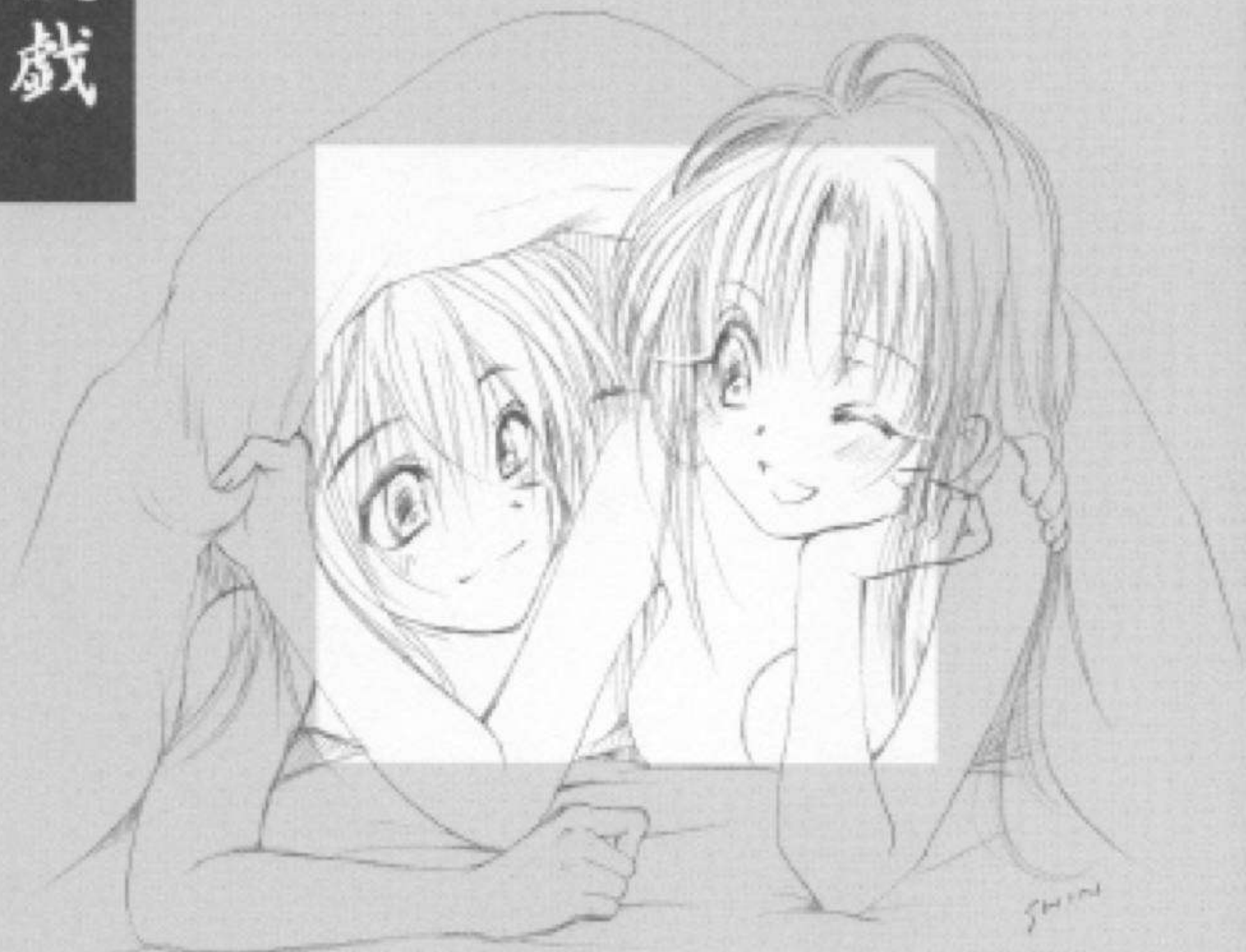
麗殿はそれにやられたんだと僕は思います。  
(第一話) おろ～とか言いながら、やるときゃやるん  
だよ、この男は～ このこの…

…ってどんどん、人格が広がっていったらというか  
崩壊しつつあるのか…。  
麗殿原作読んで無いから、久々に  
通して一気に読みたくなりました。  
(よりぬき読みはよくやるけど)

そうそう、出会い系屋の  
資料探してます(笑)。  
詳しい方、情報求む。  
(図書館では限界があるよね)



# 後戯



なんか今回のノリは、いつもよりもよりラブラブ気分……

（「こーいっの描きたくなる。ある程度」のワンシーンに魅了されてるな……）

ラストのオチには深い意味は無いの？ 念のため……。友人が辞書への執念を吐いていたの？」（腐女子屈指の……）

量販に仏装って、逆バタリンというのも悪くはないのだが、今回は可愛い顔して量販最強で頑丈（笑）に終わってたかったのだ。逆バタリンは機会があればまた。

「受け刺心」については、自分の中でも加減が難しく、余りやりすぎると女々子ちゃんになってしまう。それは嫌だ。でも、ざりざりのラインがたまらんのである。

何気に読者人時代の偽装刺心（笑）禁断の話題にも触れてみたり……。あまり深く追求すると「ござる」言葉自体笑えてしまう。かつて悪い刺心を演出している試みは平々としておいてあげたい……。

それではまた別の話面です。

紅月先生ゴメンナサイ……

やまぐらしんど





## 兇 剣 漆

著者●やまぐちしんじ

発行所●やまぐち楼 (YAMAGUCHIROOM)

連絡先●E-mail [shinji@algolab.co.jp](mailto:shinji@algolab.co.jp)

情報HP URL●<http://nyan.algolab.co.jp/~shinji/index.htm>

印刷所●関西美術印刷㈱×くりえい社

2005年12月29日発行

※本文の無断複写・複製及び未成年者の購読を禁止します。





YAMAGUCHIROW  
PRESENTS 2005

---

RUROUNI-KENSHIN BOOKS  
FOR ADULT